

# 平成26年度 事務事業マネジメントシート

事業名	職員防災服購入事業			会計	款	項目	大事	小事	
				01	09	01	05	02	65
政策	02	2節 生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）		主管課	防災危機管理課				
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	鶴巻 浩二				

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	防災活動に従事する職員	意図	災害時等に防災服を着用して防災活動に従事する。
事業内容	災害時に現場で活動する職員（約360人）に防災服を購入する。防災服を着用して防災活動に従事することにより、流山市民や他市町村の市民などから防災活動、災害支援活動に従事していることが分かり、市民等の安心安全度に貢献する。			
事業開始から現在までの状況変化	既存の防災服は約330着あるが、購入から相当の年数が経っていることや生地が薄く冬季の着用には不向きな状況である。そのため平成26年度から新たに防災服を購入することとし、初年度は130着を購入した。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成24年度	平成25年度	平成26年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	防災服着数			130	着
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果							目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 購入目標着数が360着のため、あと230着の購入が必要である。
事務事業のコスト		平成24年度	平成25年度	平成26年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)				2,820,953			
事業費(b)(円)				1,439,100			
うち一般財源				1,439,100			
職員給与費(c)(円)				1,381,853			
人役・職員(人)				0.20			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H26)の改善計画	平成26年度から新規事業のため記載なし	③取り組みの課題	必要な数（360着）の防災服を購入する。
②今年度(H26)に実施した取り組み	防災服130着を購入した。	④今後の改善計画	防災服以外のヘルメットやブーツの整備について検討する。